

熊本・大分で地震被害に遭われた皆さまに心からお見舞い申し上げますと共に、支援にご尽力いただいている方々に心より感謝申し上げます。

この度の平成 28 年熊本地震に対して、JRAT は発災翌日の 4 月 15 日に熊本に JRAT 熊本地震災害対策本部（熊本機能病院内）、東京に JRAT 災害対策本部（田町：日本理学療法士協会カンファレンスルーム）を立ち上げ活動を開始しました。16 日未明の本震後には、緊急対応として鹿児島および宮崎 JRAT から現地対策本部に駆けつけていただき、熊本 JRAT との協働の下で、体制構築・情報収集ならびに他の災害医療チームとともに災害支援活動を行い、引き続き現地対策本部運営にも九州他県および JRAT 構成団体からの支援を頂いてまいりました。更に 23 日以降は全国の地域 JRAT による避難所の直接支援活動を開始いたします（長崎・大阪・千葉チームを第一陣として）。現地は、救急・超急性期医療から生活不活発予防・対策および生活支援へと移りつつあります。全国の皆様の力を得て、熊本の方々の早期復興の一助となるべく災害リハビリテーション支援を進めていきたいと存じます。また今回、JRAT は日本医師会災害医療チーム（JMAT）と一体となって活動しております。被災地の方々の健康と生活を守るチームの一員として共に支援していきたいと思っております。

※現在、被災地での活動は地域(都道府県)JRAT を中心に行っておりますが、  
地域 JRAT のない地域におきましては今後、JRAT 構成団体（日本リハビリテー  
ション病院・施設協会、回復期リハビリテーション病棟協会、全国デイ・ケア  
協会、日本訪問リハビリテーション協会）を通じてのチーム登録を行っていく  
予定としております。今後、避難所生活が長期化することも見込まれることか  
ら益々皆様の支援が必要となって来ることが予測されます。

今後は支援活動に関しましての情報はホームページを通じて逐次報告するよ  
うに努力する所存です。

どうか、今後のご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会 J R A T

代表 栗原正紀

広報委員長 近藤国嗣